



樟風中学校だより

The kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60
Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《第17号》
(令和5年1月11日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆☆ 3学期 始業式 ～ 令和5年 次なるステージに向けて しっかり準備を！ ～ ☆☆

迎春…令和5年そして3学期が始まりました。始業式では、3学期は次なるステージへの準備期間…義務教育の終わりが近づく3年生には、より難しく厳しくなる進学先・就職先での活躍を祈り、2年生には最高学年として堂々と責任ある態度、1年生にはミドルリーダーとして後輩の手本になる態度がとれるよう、しっかり準備して欲しいと伝えました。また、現学年の総仕上げ、学年・クラス・個人としてのさらなる高まりを示して欲しいとも伝えました。いつもながら、しっかりと聴いてくれました。あっという間の3学期、一日一日、一人一人が、悔いなく充実した学校生活を送って欲しいと思います。

◎ 1月6日『生徒会交流会』一中にて開催 ～ 3年ぶりの開催 樟風中執行部が存在感を示す ～



コロナ前は年に2回、夏休みと冬休みの時期に、守口市内の全中学校園の生徒会執行部が集まって交流を行ってきました。今回は各校5名までに限定して久々の開催。本校からは、副会長と整美・風紀・学習・会計の各委員長が出席しました。開会の挨拶後の交流アクティビティ(アイスブレイク)を樟風中(上)と錦中が担当し、少し硬かった雰囲気や和らぎました。

その後、各校活動報告を行いました。普段の生徒集会のように自分たちで準備した資料に沿って報告していきました。(右) 錦中や一中の生徒からクリーンアタックやミニライブのことを質問され、自分たちの活動を自信を持って答える姿が頼もしく感じました。大いに存在感を示してくれました。私は前半のみの見学になりましたが、後半はグループに分かれて、生徒総会や3年生を送る会、校則について意見交換が行われました。各校の活動を参考に、守口市の中学校園の生徒会活動をより活性化させていくことが交流会開催のねらいです。ぜひとも、今後の生徒集会や常任委員会で、この日の交流内容を生かし、各委員会で意見を活発に出し合って、活動を広げていって欲しいと思います。



◎ 第36回 西日本中学生バスケットボール交歓大会 ～ その①:男子バスケ部 決勝リーグ進出! ～

12月26～28日の3日間にわたり岡山県で開催された西日本大会。近畿・中国・四国地方の優秀な戦績のある学校・クラブチームが集うレベルの高い大会に本校男子バスケットボール部が昨年に続き出場。26日の予選リーグを高知県・山口県のチームと戦い、2連勝してリーグ1位で2日目の決勝リーグに進出した知らせを受け、27日早朝、私は岡山市総合文化体育館に向かいました。9時過ぎ、ちょうど部員たちがアップを終えて



集まっていた時に到着。さっそく大会看板をバックに記念撮影しました。(右)



バスケットコートが3面、観客席が3000席もある大きな体育館で、まずは倉敷市の中学校と対戦。(左) 岡山県秋季大会2位の戦績のあるチーム。開始早々は、動きの速さと迫力にドキドキしながらの観戦になりましたが、いつの間にか自分たちのペースでプレーする時間が増え、徐々にリードを広げる展開。しっかり守り、攻めるところは一気に得点を重ねての勝利。堂々たる戦いでした。【裏面に続く】

◎ 西日本中学生バスケットボール交歓大会 ～その②:接戦・接戦 大健闘 見事! 第三位入賞～



午後は、岡山県のクラブチームと対戦。初日から負けなしの3連勝同士の一戦。序盤、反則の判定に戸惑いもあったのか、リードを許すものの、徐々に差を縮め追いつき追い越す展開。優勝候補相手に勇敢に挑み続ける姿に引き込まれました。後半も相譲らず力を出し合い、好プレーの連続。終了間際、リードしてあと数秒のところゴールを決められ試合終了のブザー。(右)3分間の延長戦の末、惜しくも敗れましたが、試合後の様子には悔しさはあるものの手ごたえをつかみ、チームとして



成長できたという充実感のようなものを感じました。(右写真は終了直後の様子) 岡山の地で感動的な試合を応援できたこと、大変うれしく思います。最終日、観戦できませんでしたが、岡山県と滋賀県のチームに接戦の末、1勝1敗。結果、見事 **三位入賞** を遂げました。



今夏、香川県で開催される全国大会出場を目指して練習に励む男子バスケ部。この時期、今大会での経験は貴重なものだと思います。課題、悔しさを忘れず、今後も目標達成に向け頑張ってください。これからも楽しみに応援します。保護者の皆様、応援はじめユニホームの洗濯等、お疲れ様でした。

◎ 2学期 終業式の日を振り返って ～オンライン開催と1・2年生は 学年集会～



2学期終業式の前日まで1年生が学年閉鎖、2年生も1クラスの学級閉鎖があって、22日に3年生は多目的ホールで学年集会(左)ができたものの、1・2年生は23日の終業式終了後に集会を行いました。また、終業式は、体育館ではなく各教室の電子黒板を使ってオンライン開催としました。会計委員長のユニセフ募金の結果報告(上)も1階教室から配信しました。生徒の顔を見ずに話をするのは、やりづらいもので、いつもしっか



り聴いてくれる生徒の存在は有り難く、3学期の始業式は気持ちよく話をする事ができました。



集会の開催日が分散し、それぞれの学年集会を、じっくり見学することができました。3年生は、いよいよ進路一色になってきましたが、中学校生活を最後まで楽しもうという雰囲気もあって、

“メリハリある行動”というワードがよく出てきました。2年生は、明るさ・元気さの中に落ち着き感が備わりつつあります。



聴く態度の素晴らしさは安定しています。ミドルリーダーを卒業し、**最高学年としての責任感**が出始めつつある感じです。集会後は、各教室で個人表彰を行っていました。(上) なかなかいい雰囲気でした。

1年生も立派なもの。クラスの評議委員が集会の進行、そして2学期の反省を発表しました。その後、先生方から学習面や生活面等の話が続きましたが、しっかりと聴けていました。(右) 4月にはミドルリーダー。**先輩**になる準備 進行中…。

